

治療再開についてのご案内

2020年4月1日付日本生殖医学会の新型コロナウイルスへの対応についての声明に従い、当院では体外受精の採卵、胚移植、また人工授精などの治療行為を原則ストップしてまいりました。患者様には大変ご迷惑をおかけしており申し訳ございません。

2020年5月18日、日本生殖医学会より新型コロナウイルスへの十分な対策及び患者様への説明を行った上で、地域の状況に応じて体外受精を含む生殖医療の再開を考慮という新たな声明が公開されました。兵庫県はまだ緊急事態宣言は解除されておきませんが、新型コロナウイルスの新規患者発生数は落ち着いており、当院通院患者ならびに当院職員も患者発生は認めておりません。この状況を鑑み、消毒や換気、体温測定などの新型コロナウイルスへの対策、患者様への妊娠期間中のリスクの十分な説明などを行った上で2020年5月18日より採卵、胚移植、人工授精、タイミング指導などの不妊治療を再開いたします。ただし今まで同様お互いの感染リスクを低減させるため、通院時にご家族などの付き添いは極力ご遠慮いただければ幸いです。待合室の雑誌類は撤去しておりますが、電子マガジンサービスがご利用いただけますのでぜひご利用下さい。5月中の午後外来は月、水、金曜日のみになりご不便をおかけいたします。6月からは従来通り、平日は午後6時半まで診療いたします。約2ヶ月間患者様にはご不便、ご心配をお掛けして申し訳ございませんでした。

また、この診療自粛期間に日本産科婦人科学会より反復着床不全、反復流産症例に対する着床前診断の施設認可が承認されました。適応条件はありますが、当院でも多くの患者様に着床前診断を提供できることになりました。詳細は来院時にご相談下さい。

毎月開催している不妊治療説明会はしばらく開催が難しそうです。説明会の内容を動画で公開いたしました。ホームページ上の説明会予約ページから当院のYouTubeチャンネルにリンクしております。これから通院を考えられている方、通院中の患者様で治療のステップアップをお考えの方はぜひご利用下さい。

新型コロナウイルスはおそらくまだしばらくは完全に克服することは出来ないと思います。特に妊娠初期の胎児や母親に対するリスクは未知のままです。私達も感染リスクを回避する努力はいたしますが、通院患者様にも手指消毒など感染対策のご協力をお願いいたします。

皆さまの4月1日以降の治療制限のご理解、ご協力に再度感謝いたします。今後ともよろしくお願いいたします。

2020年5月18日



神戸元町夢クリニック
院長 河内谷 敏